



西部公民館の活動方針として「集まろう」「学ぼう」「ふれあおう」を目標にさまざまな行事を実施しています。

当館の三大自然行事として、春の「体育祭」秋の「敬老会」2月の「公民館まつり」があります。また、小学生対象の「自然観察と体験学習」、「新春百人一首大会」など、高齢者学級として「社会見学会」、「三世代グラウンドゴルフ大会」などを行っています。

体育祭は、学区民の親睦とふれあいを深める機会として大勢の方が参加し、地区対抗競技などを盛大に実施しています。敬老会は、76歳以上のお年寄りを招待して式典とアトラクションなど行い、盛大にお祝いをしています。

公民館まつりは、公民館クラブの皆さんが日ごろ活躍している発表の場として、大勢の方が集まります。

自然観察と体験学習は、子どもたちが自然を観察し、体験する機会として実施しています。



「愛知県民の森」でのバーベキュー大会

新春百人一首大会は、ふれあいや事業として冬休みの思い出、学習のため正月早々楽しく行っています。

社会見学会は、高齢者学級の事業として、例年各産業の施設、名所旧跡などの見学会を行っています。

このほかにもたくさんありますが、活動方針に基づき地区の生涯学習の拠点として積極的に活動を行っています。

がまごおり

若者サポートステーション

鈴木康生
☎67♦3201

今回は、現在働いていない若者に対して『仕事』から連想する事は何か？を聞いてみました。働くことは大変だ、辛いと思いつつも、どこかに仕事に対して前向きに捉えたいという気持ちが現れているように見えます。一歩踏み出すまでがなかなか大変ですが、働きたいけど仕事は大変だと思おう

◆ 生きるために頑張ること。生きがいになったり、逆に苦しみの元にもなったりする

◆ 社会人として果たさなければならぬ義務である。自分を成長させ、会社に貢献し、責任ある行動が求められる。嫌な事や辛い事はたくさんあるが、一つでもこれは良いと思えるものを見つければ充分である。

◆ どんな思いがあっても、やらな

★ サポステからのお知らせ
 いといけない事というイメージがある。苦しい・辛いイメージがいつもよぎる。しかし、休日と給料日の2つの楽しみもある。他の人に喜んでもらう事もできる。時には大きな決断が求められる。

名 称	と き	時 間
就労支援セミナー	11月25日(木)	午後1時～2時
	12月16日(木)	
	12月21日(火)	
親の集い・勉強会	11月28日(日)	午後3時～5時30分
	12月26日(日)	午後1時～3時

☆ 学習支援事業(無業者対象)を行っています。詳しくは、サポステへお問い合わせください。